

令和 7 年度
箕輪ふるさと検定
解説資料

箕輪町公民館

【問1】

木下の箕輪進修高校周辺にあり、縄文、弥生、平安時代など、複数の時代の遺跡が見つかった遺跡の名称はどれか。

- 1. 上の林遺跡
- 2. 箕輪遺跡
- 3. 松島遺跡

<解説>

縄文時代の大遺跡～上の林遺跡(木下)～

上の林遺跡は、木下の箕輪進修高校周辺にあり、縄文、弥生、平安時代など、複数の時代の遺跡が見つかっている。中でも、縄文時代中期(今から約 5500～4500 年前)の遺跡からは、数多くのイエの跡や、直径約 100cm の巨木を柱とした建物の跡などが見つかっている。また、出土した有孔罌付土器は、形と合わせが大変ユニークな土器で、縄文人の深い精神性を感じることができます。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P13)

【問2】

天竜川の氾濫原よりも一段高い場所にある松島・木下の段丘の縁を通る街道で塩尻と岡崎を結ぶ街道と何と呼ばれていたか。

- 1. 中山道
- 2. 木曾街道
- 3. 伊那街道または三州街道

<解説>

松島・木下の段丘の縁を、江戸時代の伊那街道(三州街道ともいう/塩尻と三河の岡崎を結ぶ街道で、ほぼ現在の国道 153 号沿い)が通っています。松島・木下の集落は、天竜川の氾濫原よりも一段高い場所にありますが、江戸時代の街道は、こうした洪水に遭いにくい場所を通っています。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P11)

【問3】

松島追分にある道標は、伊那街道と岡谷街道の分岐点で、1752 年に太田氏が建てたもので「右(A) 左(B)」と記されています。A と B に当てはまる組み合わせはどれか。

- 1. (A) すわみち (B) 松本道
- 2. (A) すわみち (B) 伊那道
- 3. (A) きそみち (B) 松本道

<解説>

松島追分にある道標は、1752 年に太田氏が建てたもので、「右すわみち 左松本道」と記されています。この場所は、伊那街道と岡谷街道の分岐点で、行き交う人々で賑わっていました。しかし、古い道標の文字が消えていたため道に迷う旅人が多く、見かねた住民が太田氏に願い出て建てられたといわれています。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P24)

【問4】

箕輪町は、当時の中箕輪町、箕輪村、東箕輪村の三町村が合併して箕輪町は誕生しました。では、箕輪町が誕生したのはいつか。

- 1. 1955(昭和 30)年 1 月
- 2. 1954(昭和 29)年 12 月
- 3. 1955(昭和 30)年 12 月

<解説>

1954(昭和 29)年 10 月 29 日から、中箕輪町と箕輪村の二町村による合併の協議が始まりました。そして、11 月 15 日には意見がまとまり、合併に向けた準備が整いました。こうした中、地方事務所では、東箕輪村が入っていないことを残念に思い、期限ギリギリまで話し合いをすることを求め、再び三町村による協議が行われ、11 月 30 日に合併が決まりました。12 月 1 日には三町村による調印式が行われ、同月 31 日には中曽根が箕輪町に入ることも決まりました。こうして、1956 (昭和 30)年 1 月 1 日、箕輪町が誕生しました。 (始めよう！ふるさと箕輪学 P17)

【問5】

箕輪進修高校の周辺にある遺跡からは、縄文時代の建物の柱あとがみつかっています。この大きな柱は直径何センチだったか。

- 1. 100cm
- 2. 150cm
- 3. 200cm

<解説>

上の林遺跡は、木下の箕輪進修高校周辺にあり、縄文、弥生、平安時代など、複数の時代の遺跡が見つかっています。中でも、縄文時代中期(今から約 5500~4500 年前)の遺跡からは、数多くのイ工の跡や、直径約 100cm の巨木を柱とした建物の跡などがみつかっています。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P13)

【問6】

箕輪は 1879(明治9)年までは長野県ではありませんでした。さて、何県だったか。

- 1. 筑摩県
- 2. 岐阜県
- 3. 中野県

<解説>

明治政府は、1871(明治 4)年の廃藩置県により藩を廃止し、全国の府県を、3 府 72 県に統合しました。この時、伊那県を含む中南信地域と岐阜県飛騨地域が統合され、新たに筑摩県が誕生しました(県庁は松本)。しかし 1876(明治 9)年 8 月に、政府によって筑摩県が廃止され、飛騨地域を除いて長野県(※1871年に中野県から長野県になっていた)と統合し、かつての信濃国全域を領域とする現在の長野県が誕生しました。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P25)

【問7】

上の林遺跡から出土した、形と模様の組み合わせが大変ユニークな土器の名称はどれか。

1. 把手付甕形土器（とってつきかめがたどき）
2. 有孔鏝付土器(ゆうこうつばつきどき)
3. 深鉢形土器(ふかばちがたどき)

<解説>

上の林遺跡は、木下の箕輪進修高校周辺にあり、縄文、弥生、平安時代など、複数の時代の遺跡が見つかっています。出土した有孔鏝付土器は、形と合わせが大変ユニークな土器で、縄文人の深い精神性を感じることができます。（始めよう！ふるさと箕輪学 P13）

【問8】

1582(天正 10)年、伊那谷には武田領の侵略を開始した織田信忠がやって来て、高遠城を落城させました。この時、信忠が奉納した脇差を所蔵しているのはどこか。

1. 麓原神社
2. 松島神社
3. 箕輪南宮神社

<解説>

甲斐・信濃のほか、上野(群馬県)・三河(愛知県)などへも侵攻し、一時は天下をうかがう勢いを示した武田氏でしたが、1573(天正元)年に信玄が死去すると、後継者の武田勝頼は長篠の戦いで織田・徳川連合軍に大敗し、急速に衰退していきました。そして、1582(天正 10)年 2 月には、織田軍が武田領に侵攻を開始し、伊那谷には信長の長男の信忠がやって来ました。高遠城では、仁科盛信(信玄の五男)が必死に抵抗しましたが、3 月 2 日に落城しました。箕輪南宮神社には、この時織田信忠が奉納したと伝えられる脇差があります。その後、武田勝頼は 3 月 11 日に天目山で自害し、強勢を誇った武田氏は滅亡しました。（始めよう！ふるさと箕輪学 P21）

【問9】

江戸時代の水をめぐる争い、水論の記載についての記述として誤っているものはどれか。

1. 北ノ沢川では、下古田村と八乙女村、大出村両村との間でしばしば水争いが起こった
2. 水論が起こる原因は、水利権があっても下流の村では水不足になるため
3. 水争いは、役所に訴えることができず、村と村の間で決着をつける必要があった

<解説>

川などの水には水利権があり、水を利用してよい村が決まっていました。また、水利権があっても、下流では水が不足するため、上流の村との間でしばしば水争い(水論)が起こりました。水不足になると作物が実らず、命に関わる問題であったため、争いは激しく、時には死者がでることもありました。

北ノ沢川は、桑沢山を源として、下古田の北を流れ、八乙女で深沢川に合流する小さな川です。水利権は下古田村にありましたが、下流の八乙女村や大出村は水が不足がちであり、両村と下古田村との間では、しばしば水争いが起こりました。

1805(文化 2)年に起こった水争いは、大出村が役所へ訴えて裁判になりましたが、どちらも主張を譲らなかつたため、翌年、奉行所の主導で一応和解となりました。しかし、下古田村は自分の村の取入口より下流に水が残っても、決して分けることは出来ないという強い姿勢をとつたため、実質は大出村の敗訴となりました。下古田村のこうした態度は、水利権がいかに重要なものであつたかを物語っています。
(始めよう！ふるさと箕輪学 P28)

【問10】

昭和 30(1955)年 1 月 1 日、中箕輪町と箕輪村、東箕輪村が合併し、箕輪町が誕生しました。当時の人口と世帯数はどれか。

1. 人口 20,262 人、世帯数 4,573 戸
2. 人口 18,262 人、世帯数 3,573 戸
3. 人口 15,262 人、世帯数 2,573 戸

<解説> (広報みのわのみ 2025 年 1 月号 P4)

【問 11】

皇太子殿下(現上皇陛下)ご夫妻が来町し、長田地区の一角を伊那谷視察に回られ、その記念碑がながた荘に建立されている。この伊那谷視察はいつの事か。

1. 1969(昭和 44)年
2. 1978(昭和 53)年
3. 1960(昭和 35)年

<解説>

昭和44年(1969年)8月に皇太子殿下ご夫妻が来町し、当時苗木畑だった長田地区の一角(現在の浄水場)を伊那谷視察に回られました。現在は宿泊施設「ながた荘」に記念碑が建立されています。
(広報みのわのみ 2025 年 1 月号 P4)

【問 12】

1896(明治 29)年、中箕輪村木下に生まれ、探偵小説家であり日本探偵作家クラブ二代目会長を務め、箕輪中部小学校の校歌を作詞したのはだれか。

1. 山口進
2. 登内景洵
3. 大下宇陀児

<解説>

大下宇陀児(おおした うだる)本名 木下龍夫)は、1896(明治 29)年、中箕輪村木下の木下家に生まれました。成績は大変優秀で、旧制松本中学校(現在の松本深志高校)、旧制第一高等学校(現在の東京大学教養学部)、九州帝国大学(現在の九州大学)工学部応用化学科と進学し、卒業後は、商工省臨時窒素研究所に勤務しました。元々は理系で、作家志望ではありませんでした。しかし、雑誌『新青年』に応募した「金口の巻煙草」が認められ、思わぬ形で作家としてデビューしました。

山口進(やまぐち すすむ)は大正から昭和の時代に活躍した版画家です。登内景淵(とのうち けいえん)は、明治から大正時代に活躍した箕輪町出身の日本画家です。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P58)

【問 13】

南小河内区で、かつて疫病が流行した際に、その原因が天竜川と逆方向に流れる大堰(おおせぎ)にあると考えた村人たちがこれを鎮めるために始めた行事は何というか。

1. 獅子舞奉納
2. ほんだれ様
- 3. おさんやり

<解説>

大堰は、沢川の水を取り入れ、南・北小河内を通して天竜川へ注ぐ、全長約 4km の用水路です。造られた時期は不明ですが、遅くとも江戸時代前期にはあったと考えられています。大堰は、今でも生活用水・農業用水として利用されています。

大堰が流れる南小河内区で、お盆の厄除け行事として行われているのが「おさんやり」です。この行事は、かつて疫病が流行した際、その原因が天竜川と逆方向に流れる大堰にあると考えた材人たちが、これを鎮めるために始めたと言われていました。8 月 13 日にお舟を作り、16 日に区内を周り、最後に材の辻(屯所前の十字路)に戻って、中央に立てたおさんやり(ナラの木)の周りを三周します。その後、お舟を壊しますが、壊れた舟などの破片を持ち帰って玄関先に飾ると、一年間の厄除けになるといわれています。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P42)

【問 14】

1925(大正 14)年に製造され、1959(昭和 34)年から飯田線で活躍した機関車の名称は次のうちどれか。(博物館の前に展示されています)

1. D51
2. DD17
- 3. ED19

<解説>

郷土博物館前には、世界に一輛しかない電気機関車 ED19-1 があります。この機関車は、1925(大正 14)年にアメリカで製造され、6 輛が日本へ輸入されました。旅客車両を牽引した際には、お召列車(天皇を乗せる列車)用に指定された車輛もありました。1959(昭和 34)年からは飯田線で貨物列車として活躍し、1975(昭和 50)年に引退しました。その際、5 輛は廃車になりましたが、1 号機は保存されました。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P35)



【問 15】

小正月に、一年の作物の豊凶などが占われる御筒粥(おつつがゆ)神事が行われる場所はどこか。

1. 松島神社と小河内神社
- 2. 箕輪南宮神社と小河内神社
3. 箕輪南宮神社と落原神社

<解説>

箕輪南宮神社や小河内神社では、御筒粥神事で一年の作物の豊凶などが占われます。中曽根では、五穀豊穰や村内安全を祈願する獅子舞が奉納されています。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P49)

【問 16】

北小河内漆戸で、小正月に村の安全や無病息災などを祈願し、村の辻に立てるものを何というか。

1. 念仏講
2. おさんやり
- 3. 大文字

<解説>

小正月には一年の豊作や家内安全を願います。かつては、繭玉やほんだれ様を作って豊作を祈り、鳥追い・もぐら追いなどの害獣を追い払う行事や、粥占いなどで豊凶を占う行事なども行っていました。その他、大出上村や北小河内漆戸では、村の辻に大文字を立てて、村の安全や無病息災などを祈願しています。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P48)

【問 17】

飯田の実業家伊原五郎兵衛が、辰野－飯田間に鉄道を通すことを計画し、1907(明治 40)年に設立した会社はどれか。

1. 辰野電車軌道
2. 鳳来寺鉄道
- 3. 伊那電車軌道

<解説>

日本初の鉄道は、1872(明治 5)年に新橋～横浜間に開通しました。1892(明治 5)年には中央線の計画が持ち上がり、その路線を木曾谷にするか伊那谷にするかで激しい誘致合戦が行われましたが、結局木曾谷に決まりました。この時、飯田出身の代議士伊藤大八は伊那谷の一部だけでも鉄道を通そうと奔走し、中央線の辰野経由(大八まわり)が実現しました。

こうした中、飯田の実業家伊原五郎兵衛は、辰野－飯田間に鉄道を通すことを計画し、1907(明治 40)年に、伊那電車軌道(伊那電気鉄道株式会社の前身)を創設しました。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P36)

【問 18】

日を限ってお願いすればかなえてくれるといわれる、長岡のお地蔵さまはどれか。

1. 長松寺の地蔵尊
2. 石仏の地蔵尊
- 3. 十沢地蔵尊

<解説>

長岡にある十沢地蔵尊は、石で造られたお地蔵さまです。昔、ある人がお地蔵さまに「○月○日までに願いを叶えてください」と日を限ってお願いしたところ、願いが叶えられ、この噂が広まり、多くの人がお参りに来るようになったと伝えられています。霊験あらたかなお地蔵さまへは、今も多くの人がお願いに訪れています。
(始めよう！ふるさと箕輪学 P19)

【問 19】

7 月に箕輪南宮神社の例祭で行われる「鹿頭踊り」の下線部分はなんと読むか。

- 1. しし
2. しかあたま
3. しか

<解説> (始めよう！ふるさと箕輪学 P48)

【問 20】

1913(大正2)年、中箕輪尋常高等小学校の生徒・教員らが駒ヶ岳で遭難し、11名の尊い命が犠牲になった。この事件を小説にした「聖職の碑」の作者はだれか。

- 1. 新田次郎
2. 川端康成
3. 内田康夫

<解説>

1913(大正2)年月26日、中箕輪尋常高等小学校の生徒・教師ら37名が駒ヶ岳登山に出発。朝の天気は、雨は降っていなかったものの、どんよりとした天候であったと思われます。登山口である内の萱に着いた頃には、山上は黒い雲に覆われ、麓も雨が降ったり止んだりの天候となりましたが、一行は登山を続け、午後6時頃に山上の山小屋(現宝剣山荘)付近に到着しました。

しかし、そこに小屋はありませんでした。急いでハイマツなどで仮小屋を造りましたが、夜には暴風雨となってしまいました。そして、恐怖から小屋を飛び出してしまった一行は、下山途中で冷たい暴風雨にさらされ、11名の尊い命が犠牲となる大惨事となってしまいました。この事件は、作家の新田次郎によって小説・映画化(『聖職の碑』)されました。
(始めよう！ふるさと箕輪学 P48)

【問 21】

西天竜用水路に設置された「円筒分水槽」の役割について正しい記載はどれか。

1. 水田の高さに応じて公平に水を分配すること
- 2. 水田の面積に応じて公平に水を分配すること
3. 水田までの距離に応じて公平に水を分配すること

<解説>

西天竜建設工事にあたっては、水田に公平に水が分配されるよう円筒分水槽が造られました。これは、上流からの水を逆サイフォン管によって地下を通し、水を下から中央部に吹き出させ、水田の面積に応じて公平に水を流す装置です。第三代組合長の穂坂申彦氏によって採用されたため、「穂坂式円筒分水工」とも呼ばれています。円筒分水槽は、工事の過程で発生した水問題を解決するだけでなく、その後の日本の用水路建設にも影響を与えました。 （始めよう！ふるさと箕輪学 P39）

【問 22】

西天竜幹線用水路は現在、水路の長さは（ A ）、水路を流れる水の量は 1 秒に最大（ B ）トンで、地域の人々に大きな恵みを与えている。Aと B に当てはまる組み合わせはどれか。

1. （ A ） 25Km （ B ） 10.56トン
- 2. （ A ） 25Km （ B ） 5.56トン
3. （ A ） 30Km （ B ） 5.56トン

<解説>（始めよう！ふるさと箕輪学 P41）

【問 23】

北小河内中村などで、地区の集会所などに集まり、みんなで念仏を唱えながら大きな数珠をまわして、無病息災や村内安全などを願う行事を何というか。

1. おさんやり
- 2. 念仏講
3. ほんだれ様

<解説>

念仏講は、地区の集会所などに集まり、みんなで念仏を唱えながら大きな数珠をまわして、無病息災や村内安全などを願う行事です。現在は北小河内中村（2 月第 1 日曜日）と松島南町（秋分の日）で行われています。 （始めよう！ふるさと箕輪学 P49）

【問 24】

箕輪町出身の芸術家、藤澤古實が作成した箕輪東小学校にある【若者像】はどんな姿をしているか。

1. 両手を上に上げている
2. ひじをついて考えている
- 3. うでをくんでいる



<解説>

箕輪東小学校の「若者像」はうでをくんでいます。(右写真)

藤澤古實(ふじさわ ふるみ 本名 實)は、三日町上棚生まれ。恩師の紹介で上京し、島木赤彦宅に住んで『アララギ』の編集を手伝いながら、作歌に励みました。そして、1923(大正 12)年には『アララギ』の選者となり、日本の短歌界をリードしました。また、島木赤彦の死後も、歌誌を創刊・主宰するなどして、生涯を通じて多くの歌を残しました。

一方、中学校時代に荻原碌山の彫刻を見て感動した古實氏は、東京美術学校では彫刻科に入学し、卒業後は多くの展覧会に出品しました。1925(大正 14)年に帝展初入選を果たし、1934(昭和 9)年には帝展特選となるなど活躍しました。1945(昭和 20)年に戦災に遭い、全てを失って郷里に疎開しましたが、戦後も教師として働きながら、短歌・彫塑に情熱を注ぎました。人を愛し、自然を愛した素朴で純真な人柄で、今も、多くの教え子に慕われています。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P49)

【問 25】

古田人形芝居で人形を動かすことを何というか。

1. マジシャン
- 2. 人形操り
3. 黒子

<解説>

人形芝居はざ若(語り)、三味線、人形操りの三行が一体となって行われます。【太夫】物語を語る人。登場人物のセリフや心の動きもすべて一人で語ります。【三味線】伴奏を担当。伴奏で、情景や心情まで表現します。普通の三味線より大きく大棹とも呼ばれています。【人形操り】人形は頭、胴体、手、足でできており、三人で一体の人形を操ります。それぞれが頭と右手、左手、足を担当するため、三人の呼吸を合わせることが重要です。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P46)

【問 26】

毎年秋分の日に開催される町内一周駅伝。分館対抗で行われる駅伝の区間数はいくつか。

1. 11 区間
- 2. 13 区間
3. 15 区間

<解説> (広報みのわのみ 2025 年 9 月号 P13)

【問 27】

箕輪町の恒例行事となっている町内一周駅伝大会。第一回の大会が開催されたのはいつか。

- 1. 1960(昭和 35)年
- 2. 1962(昭和 37)年
- 3. 1965(昭和 40)年

<解説>

町の恒例行事となっている町内一周駅伝大会の第 1 回大会は、1960(昭和 35)年に開催されました。当日は、箕輪南宮神社での神事後、聖火が点火され、箕輪町公民館長を先頭とした聖火隊が役場前まで走りました。その後、各分館役員が駅伝コースを巡回し、聖火をリレーしました(聖火リレーは第 15 回大会まで続きました)。そして、開会式の後、午後 1 時にスタートの号砲が鳴り響き、14 分館の第一走者がスタートしました。当日は雨天でしたが、選手は泥まみれで奮闘し、14 区間全 37.5km のコースを、全チームが完走しました。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P90)

【問 28】

1978(昭和 53)年に開催されたやまびこ国体、箕輪町で行われた競技はどれか。

- 1. バレーボール
- 2. ソフトボール
- 3. フェンシング

<解説>

1972(昭和 47)年 7 月。長野県で昭和 53 年やまびこ国体の開催が内定し、市町村による競技の誘致活動が行われました。この時、箕輪町はフェンシングを誘致することを決めました。翌年 6 月、箕輪町教育委員会にフェンシング協会事務局を置き、長野県フェンシング協会を設立し、正式にフェンシング競技の開催を申請しました。

町では、フェンシングの競技者や指導者を養成や、県外のフェンシング部の夏季合宿の誘致等を行いました。こうした努力が実り、箕輪町は、1974(昭和 49)年 6 月に、やまびこ国体のフェンシング会場に内定しました。

そして、1978(昭和 53)年 10 月、第 33 回国民体育大会(やまびこ国体)のフェンシング競技大会が箕輪町で開催されました。この大会では、長野県の少年男子が優勝するなど活躍し、誘致から尽力してきた関係者の努力が実りました。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P86)

【問 29】

箕輪町は、(A)と(B)にはさまれた伊那谷の北部にあります。今も隆起の続ける山々や天竜川などの河川によって、伊那谷は特徴的な地形を形成しています。A、Bに当てはまる組み合わせはどれか。

- 1. (A) 赤石山脈 (B) 木曾山脈
- 2. (A) 赤石山脈 (B) 飛騨山脈
- 3. (A) 木曾山脈 (B) 関東山地

<解説>

伊那谷の東側には、仙丈ヶ岳や甲斐駒ヶ岳など、3000m 級の山々が連なる赤石山脈(通称南アルプス)があり、その手前には 1600m 級の山なみをもつ伊那山地があります。西側には、標高 2956m の木曾駒ヶ岳を主峰とする木曾山脈(通称中央アルプス)があり、伊那と木曾をつなぐ権兵衛峠の北側には、経ヶ岳や黒沢山などの山々があります。赤石・木曾両山脈は、ほぼ南北に並行して連なっており、その間に私たちが住んでいる伊那谷があります。山々に囲まれた箕輪の地は、夏は涼しく、反対に冬は寒さが厳しい気候です。(始めよう！ふるさと箕輪学 P10)

【問 30】

伊那谷で最も標高が低い場所にある天竜川。この天竜川に流れ込む支流河川は、河岸段丘を大きくめぐり伊那谷の代表的な地形を作り出している。この地形は何と呼ばれるか。

1. 扇状地
2. 河川敷
- 3. 田切地形

<解説>

山々に降った雨は川となって流れ、伊那谷で最も標高が低い場所にある天竜川に注いでいます。こうした天竜川に流れ込む支流河川は、河岸段丘を大きくめぐり、伊那谷の代表的な地形とされる「田切地形」を作り出しています。箕輪町内では、深沢川が比較的大きな田切地形を形成しており、その比高差は約 20m です。また、伊那市の小沢川や小黒川も田切地形を造っています。田切地形は、天竜川の下流に行くほど比高差が大きくなり、かつ何段も造られるようになります。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P11)

【問 31】

氾濫の多かった天竜川は何と呼ばれていたか。

- 1. あばれ天竜
2. 暴れん坊將軍
3. あばれる君

<解説>

天竜川は、諏訪湖を源として伊那谷を南へ流れ、太平洋(遠州灘)へ注ぐ、延長 216Km の河川です。「あばれ天竜」と言われるように、昔から氾濫が多く、何度も水害に見舞われて来ました。しかし、天竜川がもたらした恩恵が大きいことも事実です。木下・三日町地籍の箕輪遺跡では、天竜川の氾濫原で古代から稲作が行われていた痕跡が見つかっています。また、ザザムシや魚類など、食べ物の恩恵も大きなものでした。江戸時代には、伊那谷で採れる良質な木材が天竜川を通して運び出され、これらの木材によつて、江戸や名古屋などの城下町が造られました。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P10)

【問 32】

箕輪の赤そばの品種は何か。

1. 信濃一号
- 2. 高嶺ルビー
3. 高嶺の花

<解説>

山麓に広がる赤いじゅうたん～赤そばの里～

上古田区金原、標高約 900m の冷涼な高原は、例年 9 月下旬～10 月上旬頃、広さ 4.2ha にわたって一面赤いじゅうたんとなつて化します。この赤色の正体は「高嶺ルビー」というそばの花です。そばは普通は白い花を咲かせますが、この花は赤色です。

赤そば(高嶺ルビー)は、日本原産種ではなく、ヒマラヤの標高 3800m 付近に咲くそばの花です。1987(昭和 62)年に、信州大学農学部の故・氏原暉男名誉教授らが、この赤いそばを持ち帰り、タカノ株式会社(宮田村)と共同で開発して「高嶺ルビー」と名付けました。タカノ株式会社では、その後も品種改良を続け、2011(平成 23)年には、さらに赤みが増した「高嶺ルビー2011」が誕生しました。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P74)

【問 33】

箕輪町第 4 次振興計画に示された箕輪町工業団地は、松島工業団地と帯無工業団地とあと一つは何か。

1. 新町工業団地
- 2. 南原工業団地
3. 木下工業団地

<解説>

製造業が盛んな箕輪町では、住宅地から少し離れて、工業区域に指定されている場所があります。このうち帯無工業団地は、伊北 IC から約 3km の帯無川沿いにあり、高次生産機能と研究機能をあわせ持つ工業拠点となっています。また、南原工業団地は、伊北 IC と伊那 IC の中間地点の広域農道沿いにある、総面積 43 万 1 千㎡のハイテクゾーンです。緑に囲まれた良好な環境の中で、多くの企業がものづくりを行っています。国道 153 号松島バイパスや天竜川兩岸を中心とした区域(松島工業団地)にも、先端技術を持つ企業が点在し、新たな工業区域として発展しています。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P66)

【問 34】

今から約 100 年前の箕輪の主な産業は何か。

1. 自動車
- 2. 養蚕
3. 精密機器

<解説>

かつての日本経済を支えた産業の一つに養蚕・製糸業があります。製糸業の隆盛には、アメリカ経済が大きく影響していました。アメリカでは、1920年代から女性が社会進出を果たし、活動的なファッションが流行しました。それに伴ってシルクのストッキングが流行し、大量に製造されました。日本では、明治時代から輸出用の生糸を生産するようになりましたが、その多くがアメリカへ輸出されました。養蚕は、繭の値段が高い時には、稲作の何倍もの収入を得られたため、農家の産業として盛んになりました。

1929(昭和 4)年 10 月、ニューヨークの株価が暴落し、以後アメリカは大不況になりました(世界恐慌)。これにより繭の値段が下がり、養蚕・製糸業が盛んだった日本経済は、大きな影響を受けました。農村も不況に陥り、他の作物への転換も進み、桑畑の面積は減少しました。戦後は、一時的に養蚕が盛んになった時期もありましたが、高度経済成長政策で日本全体の産業構造が大きく変わる中、養蚕・製糸業は衰退し、箕輪町の主要産業の座は、製造業へと変わっていきました。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P67)

【問 35】

2025(令和 7)年 1 月 1 日に箕輪町は発足 70 周年を迎えました。

さて 70 周年のテーマ「つなぐ えがく みのわの●●●」の●に入ることはどれか。

- 1. みらい
- 2. きょう
- 3. あした

<解説> (広報みのわのみ 2025 年1月号 表紙)

【問 36】

2024 年アルツハイマー月間を中心に、箕輪町で認知症に関する取り組みが行われた。その時のライトアップ&ロード In みのわに使われた色は何色か。

- 1. ブルー
- 2. オレンジ
- 3. ピンク

<解説> (広報みのわのみ 2024 年12月号 P7)

【問 37】

箕輪町を守る箕輪町消防団。町内にはいくつの分団があるか。

- 1. 6分団
- 2. 7分団
- 3. 8分団

<解説>

箕輪町消防団は区ごとに6つの分団があります。また分団の活動を統括する本部と救護班、ラッパ班

が別に存在します。地域密着型の組織であり、普段は有事の際に備えて機械器具の点検や訓練を行い、災害時は各分団が協力して町民の生命・財産を守るために現場で活動します。

(広報みのわのみ 2025 年 3 月号 P2)

【問 38】

2025(令和 7)年 1 月 1 日時点の箕輪町の人口は何人か。

- 1. 24,387 人
- 2. 26,387 人
- 3. 21,387 人

【問 39】

高齢者などの移動困難者の生活利便性の向上を目指し、2023(令和 5)年 10 月から新たにスタートした移動手段はなにか。

- 1. のりあいタクシー
- 2. まちなかタクシー
- 3. みのちゃんバス

<解説> (広報みのわのみ 2024 年10 月号 P6)

【問 40】

毎年行われる「みのわナイトウォーク」で、道に置かれたペットボトルの灯りを、何と言っているか。

- 1. ペットライト
- 2. ペットポタル
- 3. ペットピカピカ

<解説> (博物館報 令和 6 年秋号)

【問 41】

介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域で安心して生活できる「支えあう町づくり」を目指し、その中心として設置されたのはなにか。

- 1. ゆとり荘
- 2. 地域包括支援センター
- 3. 地域交流センター

<解説>

介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域で安心して生活ができる「支えあう町づくり」を目指し、その中心として、地域包括支援センターを設置しています。ここでは、要介護状態にならないための予防対策や、介護サービス、医療サービスなどの様々なサービスを行っています。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P83)

【問 42】

町の鳥(A)、町の木(B)、町の花(C)は次の組み合わせのうちどれか。

1. (A) キセキレイ (B) もみじ (C) いわやまつつじ
- 2. (A) キセキレイ (B) けやき (C) いわやまつつじ
3. (A) メジロ (B) けやき (C) はなもも

【問 43】

箕輪町の令和 7 年度の一般会計予算額はいくらか。

1. 99 億 1,700 万円
- 2. 121 億 8,000 万円
3. 153 億 9,400 万円

<解説> (広報みのわのみ 2025 年 4 月号 P4)

【問 44】

2024(令和 6)年にオープンした箕輪町防災交流施設「みのわ BASE」。4つの目的が設定されているが、次のうちその目的に含まれないものはどれか。

1. 災害時の避難施設
2. 多世代の住民の居場所
- 3. ボランティア活動の拠点 ○

<解説>

みのわのみには、下記の 4 項目が記載されています

・災害時の避難施設 ・平時の防災拠点 ・多世代の住民の居場所 ・活動・自己表現の場

(広報みのわのみ 2024 年 6 月号 P2)

【問 45】

箕輪ダムを水道用の水として使っている市や町や村の数は全部でいくつか。

- 1. 5
2. 4
3. 3

<解説>

もみじ湖(箕輪ダム)は、伊那・諏訪境に位置する守屋山を源とする沢川に造られた多目的ダムです(1992 年完成)。水は、箕輪町、南箕輪村、伊那市、宮田村、駒ヶ根市の 5 町村に水道用水として供給され、上伊那の重要な水瓶になっています。 (始めよう！ふるさと箕輪学 P75)

【問 46】

西部山麓に位置し、春にはハナモモが咲き乱れ南アルプスが一望できる信州みのわ花街道は通称何と呼ばれるているか。

1. 広域農道
- 2. 西県道
3. 春日街道

<解説>

西部山麓の県道与地辰野線(通称西県道)沿線は、南アルプスが一望できる展望のよい道です。箕輪町内の沢長田地区から富田までの約 6km の区間は、春には約 1600 本のハナモモが咲き乱れる花街道として知られています。2007(平成 19)年に、信州みのわ花街道推進協議会が設立され、地域の皆さんが中心となって、花の植栽や環境整備、花街道まつりなどに取り組んでいます。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P77)

【問 47】

全国のおすすめ紅葉スポットランキングで、3 年連続全国 1 位に選ばれたもみじ湖。このもみじ湖である箕輪ダムが完成したのはいつか。

1. 1990(平成2)年
2. 1994(平成6)年
- 3. 1992(平成4)年

<解説>

もみじ湖(箕輪ダム)は、伊那・諏訪境に位置する守屋山を源とする沢川に造られた多目的ダムです(1992 年完成)。

現在箕輪ダムとなっている場所には、かつて長岡新田という集落がありました。これは江戸時代初期(17 世紀前半～中頃)に成立した村で、日向入・落合・未広・日影入などの地区がありました。この場所にダムが建設されることになり、当初は反対していた人もいましたが、話し合いの結果、全員で移転することになりました。

(始めよう！ふるさと箕輪学 P75)

【問 48】

もみじ湖のまわりに最初に植えられたもみじの種類はどれか。

- 1. イロハモミジ
2. ヤマモミジ
3. オオモミジ

<解説>

住民の一人であった戸田七郎さんは、集落がダムの底に沈んでしまうのを残念に思っていました。そこで、この場所に自分たちの集落があったことを忘れないために、1989(平成元)年に村の人たちとともに、育てていたイロハモミジ・ヤマモモなどを植えました。その後、こうした思いを知った町などが、ダムの方から順次オオヤマザクラなどを植え、およそ 10 年かけて 12,000 本以上のモミジ・

イワヤマツツジ・ヤマモモなどを植えました。美しい現在のもみじ湖は、人々のこうした思いが詰まっているのです。
(始めよう！ふるさと箕輪学 P76)

【問49】

箕輪の方言で「ごうがわく」とは、どういう意味か。

- 1. 腹が立つ
- 2. お湯がわく
- 3. ドラえもんのジャイアン

<解説> (始めよう！ふるさと箕輪学 P61)

【問50】

箕輪の方言で「ぞぜえる」とは、どういう意味か。

- 1. 鳥肌が立つ
- 2. 作る
- 3. ふざける

<解説> (始めよう！ふるさと箕輪学 P61)